



2026年5月13日

各位

会社名 プロパティデータバンク株式会社
代表者名 代表取締役社長 武野 貞久
(コード番号: 4389 東証グロース)
問合せ先 常務取締役 管理本部管掌 大田 武
(TEL. 03-5777-3468)

配当方針の変更及び2026年3月期配当予想の変更に関するお知らせ

当社は、2026年5月13日開催の取締役会において、配当方針の変更及び2026年3月期の配当予想の修正について、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 配当方針の変更

(1) 変更理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題の一つとして位置付け、これまで経営基盤の強化と積極的な事業展開のための内部留保を確保しつつ、財政状態及びキャッシュ・フローの状況等を勘案し配当を実施してまいりました。

当期において、主力クラウド事業を中心とする継続収益基盤の拡大、収益性の改善および営業キャッシュ・フローの増加により財務基盤が強化されたことから、今後の成長投資資金を確保したうえで、適切な財務健全性を維持しつつ、安定的な配当継続が可能な状況となったと判断し、企業価値向上施策の一環として株主還元強化を進めることといたしました。あわせて、株主資本配当率(DOE)6%以上、配当性向35~55%という具体的な目安を導入いたします。これにより、株主の皆様への安定的かつ持続的な利益還元を一層強化してまいります。

(2) 変更内容

(変更前)

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題の一つとして位置付けており、経営基盤の強化及び積極的な事業展開のための内部留保を確保しつつ、財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況を勘案し、株主の皆様に対する利益還元を検討することを配当の基本方針としております。

(変更後)

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題の一つとして位置付けており、積極的な成長投資のための内部留保と適切な財務健全性を確保しつつ、株主の皆様に対する安定的かつ継続的な利益還元の実施を目指すことを配当の基本方針としております。

配当金につきましては、財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況を勘案して決定することとし、株主資本配当率(DOE)6%以上、配当性向35~55%を目安としております。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の理由

当期の年間配当金予想につきましては、上記「1. 配当方針の変更」に記載の新しい配当方針に基づき、期末配当予想を前回より 20 円増配し、32 円 00 銭に修正することといたしました。

(2) 修正の内容

	年間配当金		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2026 年 2 月 10 日)		12 円 00 銭	12 円 00 銭
今 回 修 正 予 想		32 円 00 銭	32 円 00 銭
当 期 実 績	0 円 00 銭		
前 期 実 績 (2025 年 3 月 期)	—	24 円 00 銭※	24 円 00 銭※

※ 当社は、2025 年 7 月 1 日付で普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を行っております。
2025 年 3 月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

以 上